



海上自衛隊八戸サイバー防護分遣隊



こんにちは。八戸サイバー防護分遣隊長の池田です。
八戸サイバー防護分遣隊のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

このページでは、我々が主にどのような業務をしているかを紹介していますが、部隊名を聞いて、何をする部隊なんだろう？と興味をお持ちの方もおられるかと思うので、まずはご挨拶を兼ねて当隊の任務等について少し紹介致します。

八戸サイバー防護分遣隊は、海上自衛隊サイバー防護群の中に編成される大湊サイバー防護隊に属する部隊です。

勤務は、20代の隊員を主体としてシフト勤務態勢を編成し、24時間365日切れ目なく運用しております。

任務は、主に八戸航空基地に所在する部隊の通信ネットワークの状態監視や構内電話網の維持・整備、サイバーセキュリティ事象への対応です。

また、大規模震災等の不測事態が発生した場合には、小型の衛星通信装置等を用いて、市の災害対策本部において、海自部隊との通信を確立し、市と部隊の情報共有が円滑・迅速に実施できるよう通信運用をサポートしています。

我々の部隊は、艦艇・航空部隊と違って、あまりメディアなどで紹介されることがない部隊ですが、正面で活躍する部隊にとって、最も欠かせない通信・ネットワークの運用を維持・管理するとともに、新たな戦いの領域として認知されているサイバー防護任務を主体としており、重要な役割を担っております。

過去、海自における通信分野においては、モールス通信や無線交話が主体となっていた時代もありましたが、現在は、ネットワークやサイバーセキュリティに関する維持管理や事象対応が主体となっております。

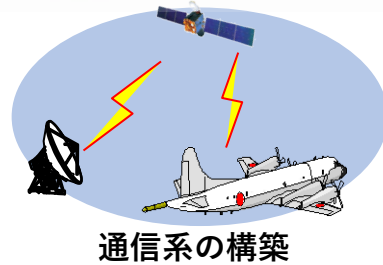
これらの分野は日々進化しており、専門的知識を身に付けるのが中々難しい分野ですが、現在勤務している隊員は、もともと専門的知識はありませんでしたが、海自内の術科学校で関連する教育を受け、また、独力にて関連資格を取得するなど自助努力により知識を身に付け、国防の一端を担っております。

最後に、八戸サイバー防護分遣隊の任務を理解し隊員を支えていただいているご家族の皆さまと、日々応援してくださる皆さまに感謝いたしますとともに、引き続き変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。



○任 務

- ・八戸航空基地内の地域通信網の維持管理
- ・担当する通信系の構築
- ・八戸航空基地に所在する部隊等が行う通信の支援
- ・サイバー攻撃等の未然防止及び対処



八戸地区に所在する海上自衛隊各部隊の通信に不具合があった場合に、その維持・管理を任務とするほか、マイクロ回線の維持整備を行っています。また、八戸地区に大規模な災害が発生した場合に、市役所などの施設と海自の司令部を繋ぐ通信を確保することを任務としています。

八戸市総合防災訓練における移動通信器材展示

(災害派遣時に活躍する通信器材を展開して通信回線を構築します。)



分遣隊長から八戸市長に
対して部隊の任務等を説明

八戸航空基地サマーフェスタ

(基地一般開放に伴い、広報活動を実施しています。)

テレビ電話ブース
一般来場者と隊員で
離隔場所でのテレビ電話

